

※水色と黄色のセルは回答必須。薄緑色セルは任意。申請書の段階から項目3に変更があった場合、直接入力で書き込んで下さい。

(一財) 全国地域情報化推進協会 御中

報告日 2020年3月9日  
派遣決定番号

## 地域情報化アドバイザー制度活用報告書 (1日目)

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

### 1. 申請団体情報

#### 1-1. 申請団体

団体名	東広島市	代表者名	高垣 広徳
担当者部署	政策企画部	連絡先電話番号	082-420-0944
担当者役職		担当者氏名	
住所	739-8601 広島県東広島市西条栄町8番29号		
連絡先E-mail			

#### 1-2. 推薦団体 (「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力)

### 2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	下山 紗代子
評価	大変よい
上記評価の理由 (どのようなところがよかったか等詳細に)	これまで市内のデータ活用やオープンデータの推進について、どのように進めていけばよいか分からず模索するだけにとどまっていたが、全国的にも先進的な事例や具体的な解決策の提案を受けることで、進めていくべき道筋が見えた。また、課題の中でも些末な質問についても分かりやすく非常に丁寧な説明をいただいたことで、これから事業を推進していく意欲を駆り立てられるものであった。
アドバイザーへの要望事項	

### 3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

	派遣日	開始時刻	終了時刻	内休憩時間 (分)	活動時間 (分)
3-1. 活動	2020年2月19日	15時30分	18時30分		180
3-2. 派遣場所	会場名	東広島市 庁舎内会議室		最寄駅	西条駅
	所在地	東広島市西条栄町8番29号			
	最寄駅からの交通手段	徒歩			

### 4. 報告書に関するAPPLICホームページへの掲載許可

掲載許可	<input checked="" type="radio"/> 掲載可
------	--------------------------------------

### 5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5-1. 支援を受けた対象者	属性 (職員、一般、企業等) について【自由記述】	人数
	情報担当職員	3 人
5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果		
事業の課題・問題点 (具体的にご記入下さい)	オープンデータの活用意識については徐々に高まりをみせているが、市内のオープンデータ化に向けた取り組みは思うように進んでおらず、担当課に対してどのように指導していけばよいか分からない。市内各部署にデータ活用を浸透させる取り組みを進めたいが、どの所属においても「データ活用＝仕事が増える」との認識が根強く、職員の意識改革をどのように行っていけばよいか分からない。	
支援により目指す成果 (具体的にご記入下さい)	職員にオープンデータの取り組みについての重要性を認知させ、自発的なデータ公開につながる意識を醸成する。施策検討段階においては、まずはデータの活用から始める必要があることを認識させ、政策実現に向けて効果的な施策を選択できる力を養う。	
アドバイザーに支援を受けた内容 (具体的にご記入下さい)	市内には、公開したデータがどの程度使われているか分からないため、取り組む意義が見いだせていないとの声が多い。そのため、担当課に取り組み効果を実感してもらうためにも、公開データを利用してもらうための効果的な拡散方法や、他自治体における先進事例の紹介を受けた。施策効果を図る際には実施後のデータばかりに捉われがちであるが、施策実施前のデータを収集しておくことの重要性など、基本的なデータ活用の思考について学んだ。	
支援を受け改善又は解決された内容 (具体的にご記入下さい)	これまで、ネット上からデータ活用に向けた取り組みに関する情報収集に努めてきたが、アドバイザーから支援を受けた情報や取り組み事例は目新しいものばかりで、とても大きな刺激を受けた。まずは、今回ご教示いただいた他市事例を参考にして、実行することから始めてみたいと思う。	
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	◎途中段階であり、具体的な成果物はできていない

改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容 (具体的にご記入ください)	職員の意識改革に向けた相談が中心であり、具体的な事業の進め方については、これから検討する段階であるため。	
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。)アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 研修会は3日目に実施。	
5-3. 今後の計画	最も当てはまるものリストより選択下さい	②次年度に予算化を図り推進する
事業の最終的な目指す姿		
<b>6. 地域情報化アドバイザー支援の様子</b>		
今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真(JPEG)」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。		

※水色と黄色のセルは回答必須。薄緑色セルは任意。申請書の段階から項目3に変更があった場合、直接入力の上書きして下さい。

(一財)全国地域情報化推進協会 御中

報告日

2020年3月9日

派遣決定番号

## 地域情報化アドバイザー制度活用報告書(2日目)

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

### 1. 申請団体情報

#### 1-1. 申請団体

団体名	東広島市	代表者名	高垣 広徳
担当者部署	政策企画部	連絡先電話番号	082-420-0944
担当者役職	主任	担当者氏名	乗原 大輔
住所	739-8601 広島県東広島市西条栄町8番29号		

#### 1-2. 推薦団体(「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力)

### 2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	下山 紗代子
評価	大変よい
上記評価の理由(どのようなところがよかったか等詳細に)	これまで庁内のデータ活用やオープンデータの推進について、どのように進めていけばよいか分からず模索するだけにとどまっていたが、全国的にも先進的な事例や具体的な解決策の提案を受けることで、進めていくべき道筋が見えた。また、課題の中でも些末な質問についても分かりやすく非常に丁寧な説明をいただいたことで、これから事業を推進していく意欲を駆り立てられるものであった。
アドバイザーへの要望事項	

### 3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

	派遣日	開始時刻	終了時刻	内休憩時間(分)	活動時間(分)
3-1. 活動	2020年2月20日	10時00分	16時30分	60	330
3-2. 派遣場所	会場名	東広島市 庁舎内会議室		最寄駅	西条駅
	所在地	東広島市西条栄町8番29号			
	最寄駅からの交通手段	徒歩			

### 4. 報告書に関するAPPLICホームページへの掲載許可

掲載許可	<input checked="" type="radio"/> 掲載可
------	--------------------------------------

### 5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5-1. 支援を受けた対象者	属性(職員、一般、企業等)について【自由記述】	人数
	情報担当職員、生活環境部職員	7人
5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果		
事業の課題・問題点(具体的にご記入下さい)	自所属データをオープンデータとする際に抱く抵抗感や、取り組み意義に対する懐疑心への対策など、オープンデータに対する職員の意識改革。新規事業における効果指標の設定方法やデータ収集方法、既存データに対する活用方法が分からない。	
支援により目指す成果(具体的にご記入下さい)	職員の意識改革によって、全所属におけるオープンデータの取り組み達成に向けた意識改革を行う。データ活用方法が分からず、保有データの活用が未着手となっている所属に対する積極的な支援策を学ぶ。	
アドバイザーに支援を受けた内容(具体的にご記入下さい)	オープンデータについては、自分たちが公開したデータの活用事例を提示することが最も効果的である。BIツールの活用により、HP上でオープンデータの見える化や、APIの活用など、公開側の手間を軽減する方法を考えていく必要性について学んだ。事業効果を図る上でも各イベントごとの効果を図る必要があるため、利用者数など日々のデータはこまめに取得することなど、先を見据えてデータ収集を図っていく必要があることを学んだ。	
支援を受け改善又は解決された内容(具体的にご記入下さい)	庁内データの見える化の必要性は認識していたが、オープンデータの見える化は想定していなかった。庁内のオープンデータに対する認知度を上げるため、オープンデータによる効果を周知することから始めたい。新規事業を行う前には、KPIを設定しておく必要があり、これがしっかりできていれば収集すべきデータは何かが見えてくるはずである。データ活用を念頭においた事業展開について、指導していきたい。	

具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	⑥途中段階であり、具体的な成果物はできていない
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容 (具体的にご記入ください)	職員の意識改革に向けた相談が中心であり、具体的な事業の進め方については、これから検討する段階であるため。	
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。)アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。	
5-3. 今後の計画	最も当てはまるものをリストより選択下さい	②次年度に予算化を図り推進する
事業の最終的な目指す姿		

**6. 地域情報化アドバイザー支援の様子**  
 今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真(JPEG)」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。



※水色と黄色のセルは回答必須。薄緑色セルは任意。申請書の段階から項目3に変更があった場合、直接入力の上書きして下さい。

(一財)全国地域情報化推進協会 御中

報告日 2020年3月9日  
派遣決定番号

## 地域情報化アドバイザー制度活用報告書(3日目)

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

### 1. 申請団体情報

#### 1-1. 申請団体

団体名	東広島市	代表者名	高垣 広徳
担当者部署	政策企画部	連絡先電話番号	082-420-0944
担当者役職	主任	担当者氏名	栗原 大輔
住所	739-8601 広島県東広島市西条栄町8番29号		

#### 1-2. 推薦団体(「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力)

### 2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	下山 紗代子
評価	大変よい
上記評価の理由(どのようなところがよかったか等詳細に)	午前中は研修、午後は担当課を交えた協議を行った。 午前中の研修においては、オープンデータの有用性・意義について講演いただき、また、挙手でなくアプリを利用した質疑応答により、受講者の小さな疑問も確実に解決されたため、非常に大きな学習効果があったと考えられる。 午後は、担当課との協議において、まだまとまりのついていない現状と、今後の展開に向けた指標設定及び方向性についての確かな指摘をいただいた。
アドバイザーへの要望事項	

### 3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

	派遣日	開始時刻	終了時刻	内休憩時間(分)	活動時間(分)
3-1. 活動	2020年2月21日	10時00分	17時15分	60	375
3-2. 派遣場所	会場名	東広島市 庁舎内会議室		最寄駅	西条駅
	所在地	東広島市西条栄町8番29号			
	最寄駅からの交通手段	徒歩			

### 4. 報告書に関するAPPLICホームページへの掲載許可

掲載許可	<input checked="" type="radio"/> 掲載可
------	--------------------------------------

### 5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5-1. 支援を受けた対象者	属性(職員、一般、企業等)について【自由記述】	人数
	係長級以下の職員で、データ活用によって施策検討を行う機会の多い方	40人
5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果		
事業の課題・問題点 (具体的にご記入下さい)	業務担当課のオープンデータに対する取り組み意識、日常の業務におけるデータ利活用の意識が高くなく、業務課題の解決に向けた建設的な議論に発展しにくい状況にある。 政策立案においては、適切な業務課題の抽出や指標設定ができていないものがある。	
支援により目指す成果 (具体的にご記入下さい)	オープンデータの取り組みの重要性を認知させ、自発的なデータ公開につながる意識を醸成する。 政策立案においては、適切な評価に寄与する指標設定のための考え方を身につける。	
アドバイザーに支援を受けた内容 (具体的にご記入下さい)	オープンデータについて、市民サービスの向上のみならず、行政側にもメリットが発生しうることを、作業量を上回る効率化が図れる可能性があることを、「育なび」「鯖江バスモニター」など他団体の具体例を提示しつつご教示いただいた。 また、政策における指標設定について、割合と実数の両方を見る必要があること、定性評価であっても自然体との比較をするべきであることなど、わかりやすくご説明いただいた。	
支援を受け改善又は解決された内容 (具体的にご記入下さい)	オープンデータに対する各業務担当者の心理的抵抗感がかなり薄まったと思われる。 担当課との協議においては、的確な指標設定に向けた見直しの必要性が再認識され、具体的な動きへの道すじがつけられた。	
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	⑥途中段階であり、具体的な成果物はできていない
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容 (具体的にご記入ください)		

アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。（EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。） アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 研修後、アンケートを実施して添付する	
---------------	--	--

5-3. 今後の計画	最も当てはまるものリストより選択下さい	②次年度に予算化を図り推進する
------------	---------------------	-----------------

事業の最終的な目指す姿	
-------------	--

**6. 地域情報化アドバイザー支援の様子**

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真（JPEG）」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。

